学校だより 三年先の稽古

発行：校長　益子　朗

大信中あったか家族の５ケ条

- 第一条　相手のよいところを見つけよう
- 第二条　笑顔であいさつしよう
- 第三条　お互いの気持ちを大切にしよう
- 第四条　約束を守ろう
- 第五条　気軽に相談し合おう

生徒会役員選挙 立会演説会＆投票

来年11月27日（水）の生徒会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。

生徒会役員選挙は改正公職選挙法が18歳から選挙権を与えられ、現在の3年生などが投票することになります。

「本物」の選挙は社会人になった時に行なわれます。

「No side」（ノー・サイド）です。

西白河造形展 大信中の出品作品

食育関係２題

前号の「給食」のお話に続いて、食育にまつわる話題を２つお伝えします。

「食や生活に関する標語」優秀賞

「いただきます　脳へのアラーム　朝ご飯」　佐藤汰一

「早起きし　朝採り野菜　食卓へ」　円谷真結

「いいにおい　目ざめたときに　朝ごはん」　塚野遼祐

「ごはんには　地産地消で　地元愛」　菊地花倫

「部活後の　あったかごはん　おいしいな」　添田大夢

「しっかりと　栄養確保　朝ごはん」　菅　健吾

「食育」は今や学校教育上も家庭教育上もたいへん重要なテーマです。

健康面や発育面で重要なのは勿論、食事が学習やスポーツの成果にも影響することはよく知られています。家庭生活でも食事は規則正しい生活の基本であり、親子関係など家族の絆の源です。

また、食糧自給率や食の安全性、地産地消、そして福島県産品の風評被害問題なども、食育と無関係ではありません。

家でも学校でも、おいしく、楽しく、正しい食事を続けたいものです。

令和元年度「ふくしまっ子ごはんコンテスト」で大信中学校が「学校賞」を受賞しました。聖流祭でも体育館に展示されていましたが、現在北校舎１階廊下に、生徒諸君がつくったお弁当の写真入りレポートが展示されています。毎日お弁当を作るわけではありませんが、こういう体験を通して感謝の気持ちが学べれば何よりではないでしょうか。

事故撲滅へ心一つ

白河地方交通安全大会
功労者らを表彰

白河地方交通安全大会は二十二日、白河市の白河文化交流館「コミネス」で開かれた。

白河署と白河地区交通安全協会などの主催。小桜輝白河地区交通安全協会長が事故撲滅に向けた関係者の連携を呼び掛けた。箭内憲勝泉崎村副村長、蛭田孝治白河署長が交通事故抑止を訴えた。

大信中二年の岡部希星さんと黒川莉織さんが「交通事故永遠の〇（ゼロ）」と題して、無事故に向けた取り組みを提言した。

各種表彰を行った。このうち東北管区警察局長・東北交通安全協会長連名表彰では県警本部の大高新一交通部参事官兼交通指導課長が交通安全功労者や優良運転者を、全日本交通安全協会長・交通栄誉章「緑十時銅賞」では小桜会長が交通安全功労者らに表彰伝達した。

ゆずり合い運転に努めるなど七項目の大会宣言を採択した。

福島民報新聞（11／25）より

（校長より）この行事は別な出張と重なり残念ながら見に行けませんでした。そのため写真もありません。しかし、希星さん、莉織さんは素晴らしい発表だったと聞いています。また大信中は12月7日で交通無事故８，０００日を迎えるそうです。これからも全校挙げて、交通事故防止に努めていきましょう。